



国道158号沿いにあるログハウスのカフェ「CAFE, GALLERY & MUSIC 桜ノ木」は令和4年5月に開店しました。木のぬくもりあふれる店内にはクラフト作家の作品や肥沼さんが作ったギターなどの楽器が並びます。

店名に込められているのは、桜は木がしっかりと育ってこそきれいな花を楽しめる、人も日常を大切にすること



CAFE・GALLERY&MUSIC 桜ノ木. 松本市安曇大野田216-1 TEL.0263-31-3424. 平日11:30~18:00, 土曜10:00~17:00, 日曜10:00~16:00/月・火・曜・日・休

生活が彩られ楽しめるという思いです。暮らしの彩りは、日常から。神奈川出身の肥沼さんは大学卒業後、東京のインテリアデザイナーの会社に就職しました。知識を身に付ける中で次第に家具を極めたいと思うようになり、全国の家具産地を巡ったそうです。そこで、イスやテーブルなど、家具のデザインや販売に関する企画などに経験を積みながら、国内各地を飛び回り、多くの人やモノと出会い、暮らしの大切さを感じました。

生活の彩りは、日常から。神奈川出身の肥沼さんは大学卒業後、東京のインテリアデザイナーの会社に就職しました。知識を身に付ける中で次第に家具を極めたいと思うようになり、全国の家具産地を巡ったそうです。そこで、イスやテーブルなど、家具のデザインや販売に関する企画などに経験を積みながら、国内各地を飛び回り、多くの人やモノと出会い、暮らしの大切さを感じました。

そこで7年前に高山市の創業スクールに通ったのは、この時まだそのタイムングではないと感じ、

「タイミンがなければどこかで独立」「50歳を区切りとして会社員をやめる」の選択肢を設定しました。結果50歳を迎え、25年間勤務した会社を退職したのが令和2年の12月です。木工の職業訓練校で家具製作の基本を学びながら、創業プランを熟考するつもりでいました。

肥沼さんの趣味は楽器作りです。若いころは松本までギター作りを学びに通い、帰路に

あるジャズ喫茶に立ち寄ることが楽しみの一つでした。退職して久々に立ち寄ったこのジャズ喫茶で、マスターから閉店して店舗を貸し出す提案があったのです。突然の打診に心が動きま

「カフェ」では、手作りのケーキやカレー、ピザトースト、オリジナルブレンドのコーヒーを提供しています。特に野菜は地元のものを使用するように心がけています。気軽に立ち寄れることで、人が集まり交流が生まれる場になってほしいと願っています。

「ギャラリー」では、足を運べる範囲に喜ばれています。併設するオーディオのリスニングルームも好評です。

肥沼さんは、これまで多くの人と関わってきた経験は自分だけの

松本商工会議所では、創業を目指す皆さんが持つ悩みや課題を、各種専門家および当所スタッフが、多彩な支援メニューで解決に導き、夢を実現・創業したい!を全力で応援しています。

「CAFE, GALLERY & MUSIC 桜ノ木」は令和4年5月に開店しました。木のぬくもりあふれる店内にはクラフト作家の作品や肥沼さんが作ったギターなどの楽器が並びます。

生活の彩りは、日常から。神奈川出身の肥沼さんは大学卒業後、東京のインテリアデザイナーの会社に就職しました。知識を身に付ける中で次第に家具を極めたいと思うようになり、全国の家具産地を巡ったそうです。そこで、イスやテーブルなど、家具のデザインや販売に関する企画などに経験を積みながら、国内各地を飛び回り、多くの人やモノと出会い、暮らしの大切さを感じました。

そこで7年前に高山市の創業スクールに通ったのは、この時まだそのタイムングではないと感じ、

「タイミンがなければどこかで独立」「50歳を区切りとして会社員をやめる」の選択肢を設定しました。結果50歳を迎え、25年間勤務した会社を退職したのが令和2年の12月です。木工の職業訓練校で家具製作の基本を学びながら、創業プランを熟考するつもりでいました。

肥沼さんの趣味は楽器作りです。若いころは松本までギター作りを学びに通い、帰路に

あるジャズ喫茶に立ち寄ることが楽しみの一つでした。退職して久々に立ち寄ったこのジャズ喫茶で、マスターから閉店して店舗を貸し出す提案があったのです。突然の打診に心が動きま

「カフェ」では、手作りのケーキやカレー、ピザトースト、オリジナルブレンドのコーヒーを提供しています。特に野菜は地元のものを使用するように心がけています。気軽に立ち寄れることで、人が集まり交流が生まれる場になってほしいと願っています。

「ギャラリー」では、足を運べる範囲に喜ばれています。併設するオーディオのリスニングルームも好評です。



カフェ・ギャラリー・ミュージック 日常を楽しむ生活スタイルを提案



内装をコツコツと手掛けた店内

交流が生まれる店を目指して。5月にオープンした桜ノ木は、「カフェ」「ギャラリー」「ミュージック」を三本柱としており、新しい交流が生まれる店を目指します。

「カフェ」では、手作りのケーキやカレー、ピザトースト、オリジナルブレンドのコーヒーを提供しています。特に野菜は地元のものを使用するように心がけています。気軽に立ち寄れることで、人が集まり交流が生まれる場になってほしいと願っています。

「ギャラリー」では、足を運べる範囲に喜ばれています。併設するオーディオのリスニングルームも好評です。

「ミュージック」は、肥沼さん自身の日常を彩る趣味です。店内に展示する前オーナーから引き継いだピアノ、マンドリン、打楽器、民族楽器、肥沼さんが作ったギターやカンテレ(ハープの一種)などは演奏することもでき、音楽好きな人たちに喜ばれています。併設するオーディオのリスニングルームも好評です。

肥沼さんは、これまで多くの人と関わってきた経験は自分だけの



販路開拓をご検討の小規模事業者の皆さまへ 小規模事業者持続化補助金講習会 受講料無料. 10/14(金) 14:00~16:00. 場所 松本商工会館3階301会議室. 松本市中央1-23-1 https://www.mcci.jp